










# 支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 	担当者 	入力 	財政課合議 **	検収者 /	


起票日	令和 7年 9月 5日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和 7年度	会計	01 一般会計
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
目	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	
予算区分	0 現年度		

金額	990,000 円	控	所得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	11 回	除	雇用 保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	900,000 円		そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	227,274 円		控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	672,726 円		請求書番号		
源泉支払内容	*****				

件名 資料費、書籍「役所のしくみ」

摘要

債権者等	支払方法	21 現金払	支払希望日	令和7年 9月18日
	住所			
	名称	泉大津創志会代表者 池辺 貢三		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
	口座名義人		債権者番号	

領収	住所		領収印	
	氏名	泉大津創志会代表者 池辺 貢三		


上記の金額を領収しました。

令和 7年 9月 18日

泉大津市 会計管理者 あて

支払済
-----

支出負担行為 確認


001  負担行為番号

07-000301

伝票番号

呼出番号

07-009437

整理番号





07-000008-11



00702086

07 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

7.9.-5


供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐兼 議事調査係長	庶務 係長	主査	係員
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和7年9月2日

泉大津市長  
南出賢一様  
(泉大津市議会議長経由)

会派名 泉大津創志会  
代表者名 池辺貢三 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	990円		
内 訳	書籍「役所のしくみ」 久保田 章市 著		
支払先	谷大雅堂書店		
予算科目	資料費	交付残額	672,726円
使用者名	村田 雅利		

納品書 7年 8月 28日

No.

泉大津市田中町10-19  
谷大雅堂書店  
谷 恒 臣

村田議員 様

下記のとおり納品いたしました

登録番号 T2810146076273

品名	数量	単価	金額(税抜)	税込	税率(%)	摘要
1 役所のしくみ	1			990		
2						
3						
4						
5						
6						
7						
合計(税抜・税込)	税率		%			消費税額等
	税率		%			消費税額等
			消費税額等	税込合計金額	990.-	

コクヨ ウ-333

請求書 7年 8月 28日

No.

泉大津市田中町10-19  
谷大雅堂書店  
谷 恒 臣

村田議員 様

下記のとおり御請求申し上げます

登録番号 T2810146076273

品名	数量	単価	金額(税抜)	税込	税率(%)	摘要
1 役所のしくみ	1			990		
2						
3						
4						
5						
6						
7						
合計(税抜・税込)	税率		%			消費税額等
	税率		%			消費税額等
			消費税額等	税込合計金額	990.-	

コクヨ ウ-333

領 収 証

村田議員

様

No. \_\_\_\_\_

★ ￥ 990.-

但

R7年 9月 19日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等( %)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-55










果大津市田中町10-19

谷大雅堂書店

TEL 0725-32-7983

登録番号 T2810146076273

# 支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
		**				**		

起 票 日 令和 7年 9月 8日 所 属 080100 市議会事務局

年度 令和 7 年度 会 計 01 一般会計 予算区分 0 現年度


科 目	款	01 議会費
	項	01 議会費
	目	01 議会費
	事 業	040000 議会調査研究事業
	節	18 負担金、補助及び交付金
	細 節	90 その他
	細々節	06 政務活動費

金 額	13,380円	控 除	所 得 税	0円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	12回		雇 用 保 険 料	0円	源泉徴収確認
負 担 行 為 額	900,000円		そ の 他	0円	被服貸与台帳記載確認
支 出 命 令 済 額	240,654円		控 除 額 合 計	0円	通勤経路及び金額確認
負 担 行 為 残 額	659,346円		請求書番号		
源泉支払内容	*****				

件 名 10/9~10/10 栃木県宇都宮市, 第87回全国都市問題会議参加負担金及び振込手数料

摘 要 村田議員

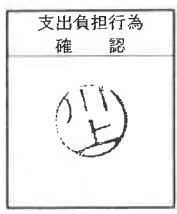
債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	令和7年 9月17日
	住 所			
	名 称	泉大津創志会代表者 池辺 貢三		
	役職等/ 氏名			
	銀行 / 口座			
口座名義人			債 権 者 番 号	

領 住 所 泉大津創志会代表者 池辺 貢三 領 収 氏 名 池辺 貢三 印 

上記の金額を領収しました。 令和7年 9月17日









支 払 済

令和 7年 9月 日 泉大津市 会計管理者 あて



001  負担行為番号 07-000301  
伝票番号 07-009619 呼出番号  
整理番号 07-000008-12 00702786

07 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06


供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐兼 議事調査係長	庶務係長	主査	係員
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和7年9月4日

泉大津市長  
南出賢一様  
(泉大津市議会議長経由)

会派名 泉大津創志会  
代表者名 池辺貢三 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	13,380円		
内 訳	10/9~10/10 栃木県宇都宮市 第87回全国都市問題会議 参加負担金(13,000円×1名分) 及び振込手数料		
支払先	(株)JTB		
予算科目	研究研修費	交付残額	659,346円
使用者名	村田 雅利		

令和7年8月29日

## 請求及び受領委任状兼口座振替依頼書

第87回全国都市問題会議 参加者各位

(委任者) 住所 栃木県宇都宮市旭1丁目1番5号

氏名 第87回全国都市問題会議実行委員会 会長 佐藤 栄一

下記の参加費に係る請求及び受領につきまして、次のものに委任します。

(受任者) 住所 栃木県宇都宮市池上町4-1 東栄ビル4階

氏名 株式会社JTB宇都宮支店 支店長 鹿野 英克

●参加費 第87回全国都市問題会議参加費 お一人様 ¥13,000- (不課税)

なお、請求金の支払いにつきましては下記の口座に振り替えてくださいますようお願いいたします。

銀行名	銀行	支店名	支店	預金種別	( )
口座番号					
(カナ) 口座名義					

だいしんキャッシュサービス  
ご利用明細票

本日はご利用いただきありがとうございます。  
ご利用明細票をご確認のうえ、お持ち帰りください。  
裏面もご覧ください。

お取扱日		取扱金庫・店番・通番										
07 09 17		16300744-0575										
お取引店		口座番号										
お取引金種	万円	1	5千円	0	千円	3	500円	0	100円	3	50円	1
お取引内容	振込		2千円	0	10円	3	5円	0	1円	0		
手数料	¥380		ページ		お取引金額							
時刻	13:29		¥13,000*									
説明コード	お取引後残高											
*****												

お受取人

銀行  
支店










ご依頼人

イスミオオツシキカイ ムラタ マサシ  
様 0725-33-1131

印紙税申告納  
付  
税務署承認済

大阪信用金庫

# 支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 	担当者 	入力 	財政課合議 **	検収者 /	

起票日	令和 7年 9月 19日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和 7 年度	会計	01 一般会計
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
事業	040000 議会調査研究事業		
節	18 負担金、補助及び交付金		
細節	90 その他		
細々節	06 政務活動費		
予算区分	0 現年度		

金額	74,460 円	控除	所得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	13 回		雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	900,000 円		その他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	315,114 円		控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	584,886 円		請求書番号		
源泉支払内容	*****				


件名 10/8~10/10 栃木県宇都宮市 第87回全国都市問題会議参加旅費

摘要 村田議員

支払方法	21 現金払	支払希望日	令和7年 10月-7日
住所			
名称	泉大津創志会代表者 池辺 貢三		
役職等/氏名			
銀行/口座			
口座名義人	債権者番号		

領収住所 泉大津創志会代表者 池辺 貢三

領収氏名 泉大津創志会代表者 池辺 貢三

領収印 

上記の金額を領収しました。 令和7年 10月-7日

支払済
-----

令和 年 月 日  
泉大津市 会計管理者 あて



001  負担行為番号 07-000301









伝票番号 07-010373 呼出番号

整理番号 07-000008-13 00704928



07 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

会 7.9.24


供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐兼 議事調査係長	庶務係長	主査	係員
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和7年9月19日

泉大津市長  
南出賢一様  
(泉大津市議会議長経由)

会派名 泉大津創志会  
代表者名 池辺貢三 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	74,460円		
内 訳	10/8~10/10 栃木県宇都宮市 第87回全国都市問題会議参加旅費		
支払先	村田 雅利		
予算科目	旅費	交付残額	584,886円
使用者名	村田 雅利		

令和7年度

# 出張申請書

(出張)

会派名	泉大津創志会		氏名	村田 雅利				
出発・帰庁年月日	出発 令和7年10月8日		帰庁 令和7年10月10日					
出張先(順路)	ライトキューブ宇都宮(栃木県宇都宮市宮みらい1-20)							
目的及び用件	第87回全国都市問題会議に参加							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津   (南海本線) なんば	km	円	円	円	円	円	円	円
		490						490
"   (大阪メトロ御堂筋線) 新大阪		290						290
"   (東海道新幹線) 東京	556.4		特急料金 (のぞみ) 5,810					5,810
"   (東北新幹線) 宇都宮	665.9 109.5	(往復割引) 9,000	特急料金 (やまびこ) 3,040	閑散期 △ 200	2泊 30,000	3日 7,000		48,840
"   (線) 東京	109.5		特急料金 (やまびこ) 3,040	繁忙期 200				3,240
"   (線) 新大阪	556.4 665.9	(往復割引) 9,000	特急料金 (のぞみ) 5,810	繁忙期 200				15,010
"   (線) 復路		780						780
"   (線)								
"   (線)								
"   (線)								
"   (線)							計	74,460

主管課用

10月9日の日当については、泉大津市職員旅費条例第23条及び同条例施行規則第4条の規定により支給しない。









令和7年度

# 領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	泉大津創志会		氏名	村田 雅利				
出発・帰庁年月日	出発 令和7年10月8日		帰庁 令和7年10月10日					
出張先(順路)	ライトキューブ宇都宮(栃木県宇都宮市宮みらい1-20)							
目的及び用件	第87回全国都市問題会議に参加							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津   (南海本線) なんば	km	円	円	円	円	円	円	円
		490						490
"   (大阪メトロ御堂筋線) 新大阪		290						290
"   (東海道新幹線) 東京	556.4		特急料金 (のぞみ) 5,810					5,810
"   (東北新幹線) 宇都宮	665.9 109.5	(往復割引) 9,000	特急料金 (やまびこ) 3,040	閑散期 △ 200	2泊 30,000	3日 7,000		48,840
"   (線) 東京	109.5		特急料金 (やまびこ) 3,040	繁忙期 200				3,240
"   (線) 新大阪	556.4 665.9	(往復割引) 9,000	特急料金 (のぞみ) 5,810	繁忙期 200				15,010
"   (線) 復路		780						780
"   (線)			10月9日の日当については、泉大津市職員旅費条例第23条及び同条例施行規則第4条の規定により支給しない。					
"   (線)								
"   (線)							計	74,460
"   (線)								
右の金額領収いたしました。				金額	¥ 74,460			
令和 年 月 日				職名	泉大津創志会			
泉大津市会計管理者 殿				氏名	村田 雅利  印			

□決 裁      ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号				収受年月日	令和7年11月5日							
差 出 名		村田 雅利										
あ て 名		泉大津市議会議長				提出期限						
収 受 文 書 の 記 号				収受文書の日付	令和7年11月5日							
件 名		報告書										
議長		副議長		事務局長		次長		合				
												
主 管	次長補佐兼 議事調査係長	庶務係長		主査		係員		議				
												
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項												
<p>日 時：令和7年10月9日（木）～令和7年10月10日（金）</p> <p>出張先：栃木県宇都宮市 ライトキューブ宇都宮</p> <p>目 的：第87回全国都市問題会議に参加</p>												

会派代表



# 報 告 書

令和7年11月5日

泉大津市議会議長 様

(会派名) 泉大津創志会

出張者氏名 村田雅利



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

## 記

1. 日 時 令和7年10月9日(木)～10月10日(金)
2. 出張先 栃木県宇都宮市  
ライトキューブ宇都宮
3. 目的 第87回全国都市問題会議
4. 報告事項 別紙添付

報告事項

成熟社会の都市のかたち

～コンパクトで持続可能なまちづくり～

基調講演 人口減少・成熟社会のデザイン

京都大学名誉教授 広井 良典

主報告 人口減少社会に対応する都市の構造改革

～100年先も発展できる「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成～

栃木県宇都宮市長 佐藤 栄一

一般報告 「縮充」発想による公共施設マネジメント

東洋大学国際PPP研究所シニアリサーチパートナー  
南 学

都市縮小時代の持続可能なまちづくり

～人がつどい未来に躍動する世界都市・高松～

香川県高松市長 大西 秀人

次世代交通とコンパクトで持続可能なまちづくり

早稲田大学理工学術院教授 森本 章倫

パネルディスカッション

【テーマ】

成熟社会の都市のかたち～コンパクトで持続可能なまちづくり～

【コーディネーター】

埼玉大学大学院人文社会科学研究所教授

内田 奈芳美

【パネリスト】

(株)みちのりHD代表取締役グループCEO

(兼) 関東自動車(株)代表取締役社長

吉田 元

まちなか広場研究所主宰

山下 裕子

北海道室蘭市企画財政部長（市長の代理登壇）

高橋 知規

鳥取県米子市長

伊木 隆司

## 所見

日本社会はすでに人口減少・成熟社会へと移行しており、これまでの成長・拡大を前提としたまちづくりから「成熟・循環・幸福」を重視するまちづくりへの転換が求められています。

人口減少を単なる危機としてではなく、新たな都市像を描く好機と捉えるべきです。

人口減少・成熟社会を前提としたまちづくり視点に切り替えていかななくてはならない、伸びる都市モデルではなく、縮減・再編・内発的発展を見据える事が大事です。

地域のあるものを見つけ出し、地域固有の魅力・資源をあらためて発掘・活用していく必要があります。例えば高齢化を地域資源としてとらえる視点や歩ける・楽しめる・交流できる都市空間（ウォークブル・シティ）を設計するなどを考える視点です。

なかなか難しいが交通・居住・公共施設を歩ける範囲、人が自然に集まる範囲で再構築します。

地域内のモノ・ヒト・カネ・文化の循環を考え、外部への依存型から、地域循環型・地産地消型の仕組みを考えます。

広井氏の講演は、単なる理論的提言にとどまらず、人口減少時代の地方都市にとって実践的な指針をあたえるものでした。

「成長から成熟へ」

「拡大から再編・循環へ」

「経済量から幸福度へ」

という価値転換を都市政策の基本理念に捉えることが求められるということです。

本会議を通じて得られた知見は、本市がこれから直面する課題に対して、より質の高い都市経営を実践するうえで、大きな指針となりました。今後、変化を恐れず、むしろ変化を機会として捉え、地域にと

って「持続可能で人が安心して暮らせる街」を実現するため、議会、市民、民間の皆さまと共に取り組んでいかなければならないと思いました。

## 2日目 パネルディスカッション

従来のまちづくりは「どう移動を確保するか」が中心でしたが、今回は「移動が生活の質を高める体験である」という発想が印象的でした。山下裕子氏の「移動そのものが気分のいい時間であるべき」という言葉は、モビリティ＝社会参加や幸福感のインフラ、という事を示していました。これは交通政策を超えて、都市の心理的デザインに踏み込む考え方であります。

街をただコンパクトにするだけでは、中心部だけが潤い、周辺が衰退するという構図を招きかねません。今回強調されたのは、つながるコンパクトつまり複数の拠点が有機的に結ばれ、人・交通・情報が循環する都市像なのです。地域全体を一つのネットワーク都市として考える視点が今後の地方都市には不可欠だと感じました。

室蘭市企画財政部長高橋氏の発言にもありましたが、施設統廃合や交通再編などの合理化を進めるには、市民皆さまと丁寧な対話と合意形成が基盤になり大切な事だと実感致しました。

行政が設計する「最適解」よりも、市民が納得して受け入れられる「現実解」をどう作っていくか。まちづくりはハードよりも関係づくりが問われていることを強く感じました。

また関東自動車吉田社長が示していました、バス、EV、キャッシュレス決済など民間主導の交通革新は、公共と民間の新しい関係性を象徴していました。

持続可能性を確保するには、自治体だけでなく、地域企業や市民がまちの担い手になる仕組みづくりが必要であると感じました。

市民協働から一歩進んだ、都市経営の共創の時代が来ているのだと感じます。

縮むではなく、深まる都市へ成熟社会の都市は拡大や成長を競う時代を終えています。議会、行政、民間、市民がそれぞれの立場でまちの未来を一緒に考えることが今後、本市でも求められる姿勢ではないのかと考えていきたいと思えます。

# 開 催 要 領

## 1. 主催者

【主催】 全国市長会、(公財)後藤・安田記念東京都市研究所、(公財)日本都市センター、宇都宮市

【協賛】 (公財)全国市長会館

## 2. 開催日時・会議の内容(日程 4ページ、講師略歴 5、6ページ)

【第1日】 令和7年10月 9日(木) 9:30 開会 (受付開始 8:30)  
基調講演、主報告、一般報告

【第2日】 令和7年10月10日(金) 9:30 開会 (開 場 8:30)  
パネルディスカッション、行政視察(事前申込者のみ・有料)

## 3. 開催場所(会場アクセス 7ページ)

ライトキューブ宇都宮

〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20 TEL:028-611-5522

## 4. 議題(議題解説 8ページ)

「成熟社会の都市のかたち ～コンパクトで持続可能なまちづくり～」

## 5. 会議参加費

1名につき 13,000円

※ 1日目の昼食弁当代、会議配布資料代等を含みます。

※ 会議参加費は、事務局に代わり運營業務委託会社である株式会社JTBが代行収受します。

※ 9月20日(土)以降に参加を取消された場合は、会議参加費の返金はできません。

※ 悪天候や感染症の影響等により、会議の開催を中止又は開催内容を変更する場合があります。また、その場合も、会議参加費を返金できないことがあります。

※ 会議参加費の領収証は、会議当日にお一人様1枚ずつお渡しします。

## 6. 会議の参加・宿泊のお申込み(参加申込方法 14 ページ、宿泊のご案内 21 ページ)

下記の期間に WEB 申込みにより受付します。14 ページの申込方法を確認ください。

【申込開始日】 令和7年7月28日(月) 10:00 から

【申込締切日】 令和7年8月 8日(金) 17:00 必着

【結果公開日】 令和7年8月22日(金) 13:00

※ 申込者が定員(1,800名予定)を超えた場合は抽選を行います。

(抽選対象者:市区議会議員(議長及びその随行者は除く)及び議会事務局職員)

※ 随行者についても参加申込みが必要です。

※ 庁内 LAN のセキュリティ等の関係で参加申込専用ページにアクセスできない方に限り、メールでの受付を行います。(回答は5営業日以内にメールにて行います)